

いやは比古

第322号

令和8年1月1日発行



新年 初詣

新年明けましておめでとございます
令和八年 皇紀二千六百八十六年の年頭を言祝ぎ、皆様方に新春の賀詞を申し上げます。

謹しみて皇室の弥栄、国の安泰と併せて氏子崇敬者の皆様
が平安でありますよう心よりお祈り申し上げます。

彌彦神社の旧年中の御祭儀は、厳肅に古儀・恒例のままに
恙無く斎行されました。此れ偏に多くの氏子崇敬者の篤き
御信仰の賜物と深く感謝申し上げます。

殊に昨年は大正五年の御遷座より百十年の嘉節でした。明
治四十五年の大火により御社殿が焼失し、大正五年新社殿に
大神様を御遷ししてから百十年です。

大正の御遷座の日と同じ十月二十一日に、多数の来賓・崇敬
者のご参列のもと御遷座百十年奉祝祭を斎行致しました。

また毎年御神前に初穂米を献納して頂く初穂講も創立百
十年を迎え、十一月二十三日の新嘗祭に併せ初穂講創立百十
年奉祝祭を斎行しました。初穂講は大正の御遷座の記念事
業として、将来の御社殿営繕資金の積立と農事勸奨を目的に
創立されたものです。翌二十四日の初穂講秋季大祭と併せ多
数の世話人・講員の方が参列致し、九千有余人の講員全員に
記念品を贈りお祝い致しました。

記念事業として各所の修繕改修を行いました。その一つ
に、少しでも皆様の利便が良いようにと、拝殿前の石畳を敷き
直して改修し、段差を無くして歩きやすく、車椅子でもお詣
り出来るように致しました。

彌彦大神様の御護りのもと、この新しい年が皆様にとりま
して明るい年でありますことを心よりお祈り申し上げます。

いやひこの高嶺の雲の輝やかに

越の国原夜はあけんとす (相馬御風)



新春を言祝ぎ

彌彦神社宮司 渡部 吉信



彬子女王殿下御参拝



彬子女王殿下には、この度も格別の思召を以て第六十五回奉納新潟県菊花展覧会において寛仁親王賞を御下賜になられた。御下賜は十六回を数え、今年は二年振りに授賞式への台臨を仰いだ御参拝に先立ち前日十九日午前九時より奉告祭を奉仕した。当日午前八時四十五分、一の鳥居前にて宮司以下がお出迎え申し上げ、殿下には御徒歩にて参道を進まれ社務所に御着、拝殿に御進みになられた。御手水の後修祓を御受けになり、祝詞舎にて権宮司がお進め申し上げた御

玉串を御執りになり、大前に奉られ御拝礼された。

尋で宮司がご案内し境内に展陳中の菊花を御覧になり、扈從の新潟県菊花連盟の小泉・佐藤両副会長が随時ご説明申し上げた。この後、弥彦の丘美術館にて開催中の特別企画展「ひとびとを魅了した画家たち―ピカソ・シャガール・ユトリロから藤田嗣治へ―」を御鑑賞になられ、再び社務所に御成り、授賞式に台臨され親しく賞状を御授与になられた。

祭事暦

(一月～三月)

一月中

元旦 歳旦祭(午前〇時)

夜宴神事(午後六時)

二日 月次祭(午前十時)

夜宴神事(午後六時)

三日 夜宴神事(午後六時)

弓始神事(午前九時)

七日 交通安全月次祭(午前九時)

日神祭(午前八時)

十五日 供粥祭(夕刻)

十六日 粥占炭置神事(午前五時)

二月中

一日 神幸神事(午前十時)

二日 例祭(大御膳献進)(午前十時)

神幸神事(午前十一時)

三日 神幸神事(午前十時)

四日 神幸神事(午前十時)

十日 交通安全月次祭(午前九時)

十一日 建国記念祭(午前十時)

二十三日 天長祭(午前十時)

三月中

二日 月次祭(午前十時)

十日 交通安全月次祭(午前九時)

十一日 末社・火宮神社例祭(午前十一時)

十五日 大々神楽始奉告祭(午前十一時)

二十日 春季皇霊祭遥拜式(午前十時)

御浜行

二十七日 祈年祭初穂講春季大祭

(午前十一時)

令和八年初詣について

お正月中のご参拝について、次の通りお願い申し上げます。

▽新年の御祈禱(御祓い)

御祈禱(御祓い)は毎日午前八時三十分から午後四時まで御奉仕致します

新型コロナウイルスエンザ等の感染症が気がかりな方は、マスクを着用ください。なお、発熱など体調のすぐれない時は、ご参拝をお控えください。

○円滑なご案内のため、御祈禱の受付時に色分けしたカードをお渡しすることがあります。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

○御祈禱は当神社に古くから伝わる作法である「総拝(そうはい)」にてお参りしていただきます。「総拝」とは、お願い事を大神様へお伝えする祝詞(のりと)の前後に、神職とともに柏手を打ってお参りする作法です。

○一月中の土日祝日は午前十時頃から午後二時頃までが混み合います。新年の御祈禱は月中随時御奉仕致しますので、三が日や松の内などにこだわることなく、混雑する時期・時間帯を避けてお越しください。

○ご都合により当神社にお越しになれない方は、当神社ホームページ上からでも御祈禱をお申込みいただけます。

お申込みいただいた御祈禱は、お越しいただいた時と同じく拝殿にて執り行い、御祈念申し上げた御神札等を郵送致します。

詳細は当神社ホームページ yahiko-jinja.or.jp をご覧ください。

お申込みはホームページの他、お電話でも受け付け致しております。

▽御札・御守・縁起物

毎日午前八時三十分から午後五時三十分まで授与致します。授与所では、見本をお示ししておりますので、ご希望の御札・御守類をお申し出ください。縁起物類は数に限りがございますので、お早目にお受けください。

なお、御札・御守等の郵送をご希望の場合はお電話にてお問い合わせ下さい(当神社ホームページからお申し込みできません)。

▽御朱印

一月中は御朱印帳への記帳を差し控え、「書き置き」にてご対応させていただきます。なお、御神廟の御朱印は詰所が冬期間閉鎖中につきお渡ししておりません。あらかじめご了承の程お願い申し上げます。

皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

謹賀新年

宮司	渡部 吉信	全	弥彦神社敬神婦人会	会長	渡部由里子
権宮司	米山 信	全	副会長	米山千也子	小越ゆみ子
権禰宜	相馬 正幸	全	幹事長	廣沢 ヒロ	
禰宜	増子 喜之	全	新湯原菊池連盟	会長	渡部 吉信
全	高橋 孝至	全	副会長	米山 信	古泉 隆夫
全	齊藤 直宣	全	全	佐藤昭三郎	
全	宮澤 正昭	全	弥彦神社日本鶏の会	会長	渡部 吉信
全	高橋 良直	全	副会長	山際 憲治	清水 吉郎
全	和田 憲治	全	全	黒津 一彦	
全	佐藤 智也	全	弥彦神社氏子青年会	会長	柳橋 貴博
全	村山 拓郎	全	副会長	西澤 智彦	前山 敬史
全	近藤 智佳子	全	副会長	黒津 一彦	
全	田上美沙紀	全	全	前山 敬史	
技師	太田 敏文	全	弥彦神社初穂講	議長	渡部 吉信
技手	荒木 貢	全	副議長	米山 信	
工手	佐々木義久	全	審議員	佐々木英夫	
外職員一同	外職員一同	全	全	高山 忠志	
責任役員	大谷 統司	全	監事	安達 丈夫	
		全		村山隆太郎	

謹賀新年

彌彦神社氏子青年会
会員募集

事務局 彌彦神社内
(0256-941-2000)

わっぱ飯膳
松花堂弁当

割烹 吉田屋
お食事

弥彦外苑坂通り
電話(0256)941-2010

政府登録旅館 (三七七号)
日観連会員

お宿 だいろく

新潟県西蒲原郡弥彦温泉
電話(0256)941-2026番

弥彦温泉

旅館 清水屋

彌彦神社 前
電話(0256)941-2015番

心とむ
いにしえ郷の味な宿

弥彦温泉 桜家
電話(94)12009番

総合建設業

一級建築士事務所
設計・施工

(株) 河村組

弥彦大杉通り
電話(94)2069番



厄年とは、人生の中で転換期の一つとして心身ともに摂生し、万事に亘り慎むべき重要な年と、古来より言い伝えられております。厄年に当る年には神社に詣でて厄難消除・開運招福を祈念する慣わしです。

本年の厄年は次の表の通りです。厄祓の御祈禱は随時執り行っておりますので、時期にこだわらずご参拝ください。

令和八年厄年（数え年）

後厄	本厄	前厄	後厄	本厄	前厄	後厄	本厄	前厄	後厄	本厄	前厄	男 性	女 性
62歳	61歳 還暦 昭和41年生	60歳 昭和42年生				43歳 昭和59年生	42歳 昭和60年生	41歳 昭和61年生	26歳 平成13年生	25歳 平成14年生	24歳 平成15年生		
			38歳 昭和64年 平成元年生	37歳 平成2年生	36歳 平成3年生	34歳 平成5年生	33歳 平成6年生	32歳 平成7年生	20歳 平成19年生	19歳 平成20年生	18歳 平成21年生		

古神札等の御焚き上げについて

古神札類の御焚き上げは、神社・神棚に関わるもので可燃性の古神符守札類（御神札・御守・破魔矢・熊手・絵馬など）のみをお預かりしております。御神酒瓶や陶器類等の不燃性の物だるま・人形・ぬいぐるみ・財布・古手紙・写真など、御神札・御守と関係のない物はお断りいたします。

御焚き上げをご希望の際は、正月中は回廊内及び二の鳥居下の納所にお納めください。小正月（一月十五日）まで、浄火にてお焚き上げします（お焚き上げは天候により中止する場合があります）。

なお、一月以降は境内二箇所の授与所、または御祈禱受付にお預けください。

皆さまのご協力をお願い申し上げます。

年頭の特特殊神事

夜宴神事

一月一日～三日

夜宴神事は新年を寿ぐ当神社古伝の特特殊神事。元日より三日間、毎夕六時から拝殿にて執り行われる。

この神事は「鳥取り」とも称し、大前に木彫りの鶴亀や小鳥を配した島台を御供えして小神楽を奏する。第二夜には一月七日の弓始神事の配役が、第三夜には「萬歳楽」の式が行われる。島台に配した小鳥は神事後、当夜参列した参拝者に抽籤で授与される。



謹賀新年

越乃銘菓「くもがくれ」



越後杵つき



県産こがねもち使用

御菓子処 米納津屋

燕市吉田上町 電話(93)二二四四
神社駐車場前 電話(94)四八一三
弥彦神社通 電話(94)一八二三

日本海・佐渡と
越後平野が一望できる——
弥彦山頂へ



弥彦山ロープウェイ
新潟県西蒲原郡弥彦村大字弥彦2898番地
〒959-0323 TEL (0256) 94-4141
FAX (0256) 94-4725

お役に立ちます
— 夢づくり —

けんしん
新潟県信用組合
TEL 94-2222代

弓始神事

一月七日

一月七日午前九時より伝統の弓始神事が斎行される。



大前に七種粥をはじめ山鳥、活鰻、勝栗、串柿などの特別な神饌をお供えて、国家安穩、五穀豊穰、災難消除を祈念する。天地人四方を弦音にて祓い浄める「鳴弦の儀」の後、拜殿脇に設けた二十五間（約四十五メートル）の射場で神職十名により「百射の儀」が古式に則して厳かに執り行われる。午後からは、前年十月に行われた第百五回新潟県奉納弓道大会において八射五中以上の成績を収めた参加者により、神事と同じ射場にて一般奉射大会が行われる。

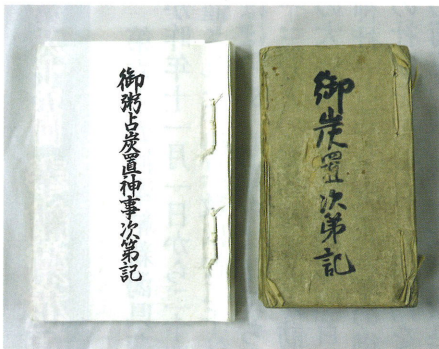
粥占炭置神事

一月十六日

年頭に当たり、一年十二ヶ月の天候と農作物・漁撈の豊凶を占う神事。一月十五日夜から十六日朝にかけて厳重に斎行される。この神事の起源は詳らかでないが、慶長十六年（一六一一）には行われていた記録があり、寛政七年（一七九五）以降は毎年の記録が残されている。

二日の間飯殿に忌み籠り、斎戒を重ねた神職が炊き上げた御粥は十五日夕刻、大前にお供えされる。翌十六日未明、飯殿において官司以下神職により粥占と炭置の神占が行われる。

神事の様子は一般公開されないが、神占の結果は当神社初穂講員約一万名をはじめ農業関係団体等に配布される。



例祭厳修

二月二日

社伝によれば、御祭神の天香山命は第六代孝安天皇元年二月二日に、越の国開拓をはじめとする現世での偉業を成し遂げられ、神退られたと伝えられている。古くは御神輿渡御が行われていた事に因み、祝詞舎に御神輿二基を奉安し、大神様と妃神様を御遷し申し上げ、特殊神饌「大御膳」を奉献して、当神社最重儀の例祭を厳修する。また、二月一日より四日までの四日間にわたり「神幸神事」が執り行われる。神幸の楽（みゆきのがく）、を奏で、神歌（かみうた）を披露し、舞女による小神楽を奉奏して御神慮をお慰め申し上げる。

第百五回新潟県奉納弓道大会

十月六日

十月五日、第百五回新潟県奉納弓道大会が開催され二十七団体百九十四名が参加し、日頃の鍛錬の腕を競った。大会の結果は次の通り（敬称略）。

団体

- 優勝 新発田市弓道連盟A
- 第二位 新潟大学五十嵐弓道部B
- 第三位 村上藤弓会D
- 第四位 新発田市弓道連盟C
- 第五位 新津弓道連盟B

個人

- 優勝 牧口 昌範（村上藤弓会）
- 第二位 小池 未央（新発田市弓道連盟）
- 第三位 吉田 獅門（新津弓道連盟）
- 第四位 石井 耀介（新発田市弓道連盟）
- 第五位 工藤 真人（新潟弦響会）
- 第六位 伊藤 和義（中条弓道会）



謹賀新年



(株) 永井自動車

電話 (94) 四二〇一

弥彦温泉

ホテル ヴァイス

弥彦神社前通り
電話 (0256) 94-5612番

初宮詣と婚礼記念
彌彦神社認可

やなぎだ写真館

電話 (94) 四二五五番



東北電力(株)指定工事店
彌彦神社御用

株 高倉電気商会

弥彦 駅前
電話 (94) 二二六〇番

二階 和カフエ

一階 和雑貨・小物・おみやげ
社彩庵・とろしお

彌彦神社前
電話 (94) 二二六二番

弥生商店
新潟県弥彦村彌彦神社前
TEL (0256) 94-5841
FAX (0256) 94-5065
http://yayoi.sake-ten.jp

建国記念祭

二月十一日



二月十一日の「建国記念の日」、午前十時より建国記念祭が斎行される。

建国の昔を偲ぶと共に国家の隆昌を祈願し、併せて神武天皇の日本建国に際し、苦境に陥った天皇に靈剣・薙靈剣（ふつのみたまのみつるぎ）を献じて危機を救い奉る大功をたてられた当神社御祭神天香山命の御神徳を景仰する。祭典後には、弥彦村建国記念祝賀会主催の記念式典が行われる。

第六十五回 奉納菊花展覧会

第六十五回奉納新潟県菊花展覧会が昨年十一月一日から二十四日まで開催された。出品数は約二千鉢と昨年とほぼ同様。期間中は花持ちも良く、約十三万人の参拝観菊者が訪れた。本年の大風景花壇は「御遷座百十年 彌彦神社」と題し、大正五年の御再建当時の社殿を中心とした境内を、約三万本の菊花の挿し芽と大小約五百鉢の菊花にて色鮮やかに造園し、好評を博した。十一月二十日には献花祭に併せて授賞式が挙行された。

彬子女王殿下には、格別の思召を以て昨年に引き続き十六回目の寛仁親王賞を御下賜になられた。主な受賞者は次の通り（敬称略）



特別賞 受賞者

- ▽寛仁親王賞
小菊の部・大懸崖
大竹 与市（新潟市南区）
- ▽農林水産大臣賞
中菊の部・伊勢菊
田中 靖（新潟市北区）

- ▽厚生労働大臣賞
大菊の部・厚物花壇
佐藤 源一（長岡市）
- ▽神社本庁統理賞
大菊・大数咲
栗原 八一（新潟市北区）

- 中菊・弥彦作
大竹 与市（新潟市南区）
- 小菊・大懸崖
古寺 洋（新潟市西区）
- ▽神宮大宮司賞
大菊・数咲
大谷 一男（新潟市西区）

- 中菊・肥後菊
大竹 与市（新潟市南区）
- 小菊・懸崖
古寺 洋（新潟市西区）
- ▽彌彦神社大司馬賞
大菊・数咲
古寺 洋（新潟市西区）

- 中菊・数咲
古寺 洋（新潟市西区）
- 中菊・江戸菊十一幹立
田中 靖（新潟市北区）
- 小菊・三鉢一組
長谷川 三作（新潟市秋葉区）

- 大菊・切花管物
栗原 八一（新潟市北区）
- 中菊・切花伊勢菊
小林 一郎（新潟市西区）
- 大菊・切花厚物
石川 敏昭（弥彦村）

- 大菊・切花管物
早川 秀一（長岡市）
- 大菊・切花管物
長井 惣一（新潟市東区）
- 中菊・切花江戸菊
吉田 康（長岡市）

- 中菊・切花肥後菊
熊谷 清一（新潟市西蒲区）

- 中菊・切花伊勢菊
石川 敏昭（弥彦村）
- 大菊・三幹立厚物
程島 敏雄（栃木県）
- 大菊・ジャンボ補助
程島 敏雄（栃木県）

- 大菊・小作三幹立
須藤 文夫（栃木県）
- 大菊・三幹立厚物
木立 順夫（栃木県）
- 大菊・三幹立厚物
田中 一男（栃木県）

- 大菊・三幹立厚物
山根 利司（栃木県）
- ▽新潟県知事賞
大菊・数咲
栗原 八一（新潟市北区）

- 中菊・江戸菊七幹立
田中 靖（新潟市北区）
- 小菊・席
長谷川 三作（新潟市秋葉区）
- ▽新潟県議会議長賞
大菊・三幹立厚物
早川 秀一（長岡市）

- 中菊・伊勢菊
田中 靖（新潟市北区）
- 小菊・筏吹
笠巻 弘（新潟市西蒲区）
- ▽新潟県教育長賞
大菊・七幹立厚物
高嶋 稔（新潟市西蒲区）

- 中菊・小作三幹立
小林 一郎（新潟市西区）
- 小菊・岩付
笠巻 弘（新潟市西蒲区）

この他に特別賞三十賞、八十六点が授与された。

謹賀新年

新潟県・弥彦温泉
美味満開
なだいや

名代家
電話(94)二〇一三

弥彦の奥湯 観音寺
山王の花木に囲まれ香鼓く

HOTEL
上州苑
電話〇三五〇(94)二二一四

御菓子司
三笠屋

彌彦神社前通
電話〇三六(94)九四二二五七

神にちかう
心ではたせ
交通安全

彌彦神社交通安全講

國酒
YAHIKO

彌彦
YAHIKO

弥彦酒造(株)

御遷座百十年奉祝祭斎行

当神社は明治四十五年三月十一日、門前からの大火に罹り御本殿以下のほとんどが焼失し、大正五年に現在の社殿が御再建された。今年は大正の御再建から百十年にあたり、彌彦大神様が現在の御本殿に御鎮まりになられた日と同じ十月二十一日午前十一時より、御遷座百十年奉祝祭が斎行された。



祭典は厳粛に執り行われ、大正の御再建より百十年を迎えたことの奉告と感謝、皇室と国家の平安とさらなる繁栄が祈念された。

祭典は本間弥彦村長・永井新潟県神社庁長・河村崇敬者総代をはじめ関係者五十二名が参列し、御遷座百十年を寿いだ。
(写真提供…(株)三條新聞社)

新嘗祭併せ初穂講創立百十年祭

十一月二十三日、新嘗祭に併せて初穂講創立百十年祭が斎行された。当神社には、例年通り県下約一万余名の初穂講員から真心がこめられた初穂米が献納された。これらの献上米は、新潟県農産物検査

協会の審査員十名(審査長・同協会専務理事高山忠志氏)より厳正に審査され、特等以下各当賞が決定された。入賞米は初穂講百年記念みずほ館にて一般の展覧に供された。二十四日には初穂講秋季大祭を斎行し、農業関係者はじめ多数の世話人参列のもと賑々しく執り行われた。

本年の特別表彰及び一等賞以上の受賞者は次の通り。
(敬称略)



▽十年連続一等賞以上受賞

本年度該当なし

▽五年連続一等賞以上受賞

本年度該当なし

▽特別講員一等賞

三条市泉新田 佐藤 龍磨
阿賀野市藤屋 青木 等

▽賛助講員一等賞

燕市水道町 本間 秀市

▽正講員特等賞

新潟市西蒲区大潟

〃 〃 高畑 星野 健児
〃 〃 榎田士農夫



長岡市田之口

〃 長倉

三条市楢山 川上 誠一
柏崎市西山町別山

十日町市倉俣甲 安達 誠
見附市山崎町 高橋 陽一
出雲崎町上中条 佐藤 善一
〃 下小竹 吉田 浩一
池田 信吉

▽正講員一等賞

長岡市上岩井

〃 寺泊下桐

〃 寺泊矢田

〃 水穴町

〃 村田

三条市牛ヶ首

〃 蔵内 熊倉浩太郎
〃 鬼木 花井 清
〃 古川 保守
〃 渋谷 勝

謹賀新年

新潟の冬に鍛えられた
除雪機



フジコーポレーション(株)

燕市小池285番地
TEL 0256-64-5511

新潟県／弥彦温泉
政府登録国際観光旅館(登録1984号)

四季の宿



〒959-0323 新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦
☎0256-94-2010(代)
FAX 0256-94-4463



木と人をつなぐ
手づくり家具
<https://outmount.jp/>

元祖温泉饅頭
弥彦みやげに
祥立堂

電話(0256) (94) 二〇五八

御祈禱奉納者芳名

令和七年九月一日より十一月三十日まで 敬称略

特別大祈禱奉納

新潟市中央区 (株)キタック
西区 ヤマト運輸(株)新潟主
管支店

長岡市 石崎防災電設(株) 石
崎ホールディングス(株)

弥彦村 羽生ミユキ

栃木県 BS安協工事部会

埼玉県 (株)伊東土木
小林琢也

特別祈禱奉納

新潟市東区 仁箇電建(株)

中央区 石政石材(株) (株)N
ST新潟総合テレビ 東日本旅
客鉄道(株)新潟支社 日本鏡餅
組合 澤口裕樹

西蒲区 (有)堀田工房 越王
柿振興協議会

燕市 スワオメツキ(株)

三条市 (有)サンケアー

長岡市 (株)ヴァクトリー (株)新
陽電機 (株)メジャーズ

新潟市 北興化学工業(株)新
潟工場

上越市 (株)エムアイティジャパン
弥彦村 (株)高倉電気商会 (株)
羽入田塗装店 大門建設(株)

稲葉工務店 麓二区生産組合
弥彦村農業振興協議会

東京都 (株)INPEX ENE
OS(株) 石油資源開発(株)

福島県 (有)晴進建設

埼玉県 (株)伊東土木富士見
富山県 (株)シルバー印刷

山梨県 関手會国際委員会
長野県 松代建設工業(株)

大阪府 一光寺

別大祈禱奉納

新潟市中央区 日本通運(株)新
潟支店 新潟総踊り実行委員
会 中川健太

秋葉区 (株)坂井自動車

西区 ヤマト運輸(株)北信越
統括 若杉忠雄

燕市 小林美也子

三条市 小湊配管工業(株)

長岡市 渡邊重仁税理士事務
所 大原敬子 吉川弘子

小千谷市 (株)エムティーアイ
上越市 (株)エムアイティジャパン

魚沼市 宮古弘

弥彦村 泉建築(株)

阿賀町 麒麟山酒造(株)

津南町 津南町建築協議会

東京都 おやひこ様を技術革
新の神とあがめる会 石川君男

山形県 (株)二代目高橋商店
みちのく村山農業協同組合村
山営農センター すいか生産部
西郷支部

栃木県 (有)彩電工芸

千葉県 阿久津優子

神奈川県 小林頭吾
石川県 一般社団法人石川県
トラック協会

大祈禱奉納

新潟市東区 瀧沢俊幸
松島尚男

中央区 小林真奈美
西田美那

江南区 澤田涼

西區 朝妻源英 瀧澤範子
諸橋剛史

西蒲区 (株)末広製菓
燕市 フジイコーポレーション(株)

森井康

三条市 (株)システムエース (株)
スタッフエース 相田祐孝

長岡市 新潟高周波工業(株)
ワールドメイト全国エンゼル連邦

東北えびエリア 浅染友香里

中川麻理子 山本英雄

吉田正己

見附市 TODA(株)

柏崎市 広川裕紀

小千谷市 安達政晴

大平一彰 小林直江

上越市 柴田大輔 西條瑞輝

阿賀野市 阿部嘉博

胎内市 信越建設工業(株)

弥彦村 大門建設(株) 弥彦観
光索道(株)

東京都 葵原傳祐 石田優氣

今村高志 千葉潤一

北海道 大沢昌平

宮城県 鈴木哲哉 長島昌幸

秋田県 石油資源開発(株)由利
原炭坑作業場

社頭往来

大々神樂講参拝
(九月〜十二月)

燕市 今井恒志郎

魚沼市 大白川講

九月中

六日 神奈川県一般社団
法人日本燦々天麻
那舞奉納参拝

八日 群馬県駒形神社宮
司駒木保夫氏

十日 群馬県前橋東南地
区神社氏子総代会
一行

二十日 弥彦ジャズフェスティ
バル実行委員会奉
納参拝

二十八日

十月

三日 新潟大学附属新潟
小学校六年生弥彦
山登山六年生父母
教師会一行

八日 北海道弥彦神社責
任役員渡邊孝幸氏
一行

十五日 弥彦村金婚を祝う
会一行

二十日 助川鹿嶋神社一行

二十七日 富山県弥彦神社一
行

二十八日 群馬県玉村八幡宮
氏子総代会一行

二十九日 長野県四柱神社氏
子総代会一行

十二月中
二日 京都府瀧谷直文氏
千葉県長須賀日枝
神社氏子総代会一
行

四日 香川県琴平町議会議
一行

九日 新潟県茶商の会一
行

十二日 長野県神社総代会
上伊那支会一行

二十六日 三重県二見興玉神
社宮司金子清郎氏

三十日 富山県戸隠神社宮
司齊藤直己氏

外祭

十月中
九日 南脇参道舗装工事
安全祈願祭

十五日 NST弥彦山送信所
放送機更新工事安
全祈願祭

二十日 ENEOS(株)・石油
資源開発(株)・株IN
PEX合同慰霊祭

十二月中
十二日 弥彦村弥彦観光索
道(株)稲荷社祭

彌彦神社社務所

令和八年一月一日 発行
〒九五九一〇三九三
新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦
電話(〇三六)九四一〇〇一
FAX(〇三六)九四一四五二
印刷所 株式会社タカヨシ